「日本で忘れられない思い出は？」外国人たちの答えが良い話すぎた

「良い思い出」を作るのは出会う人たちなのかも

2017/08/30 04:49

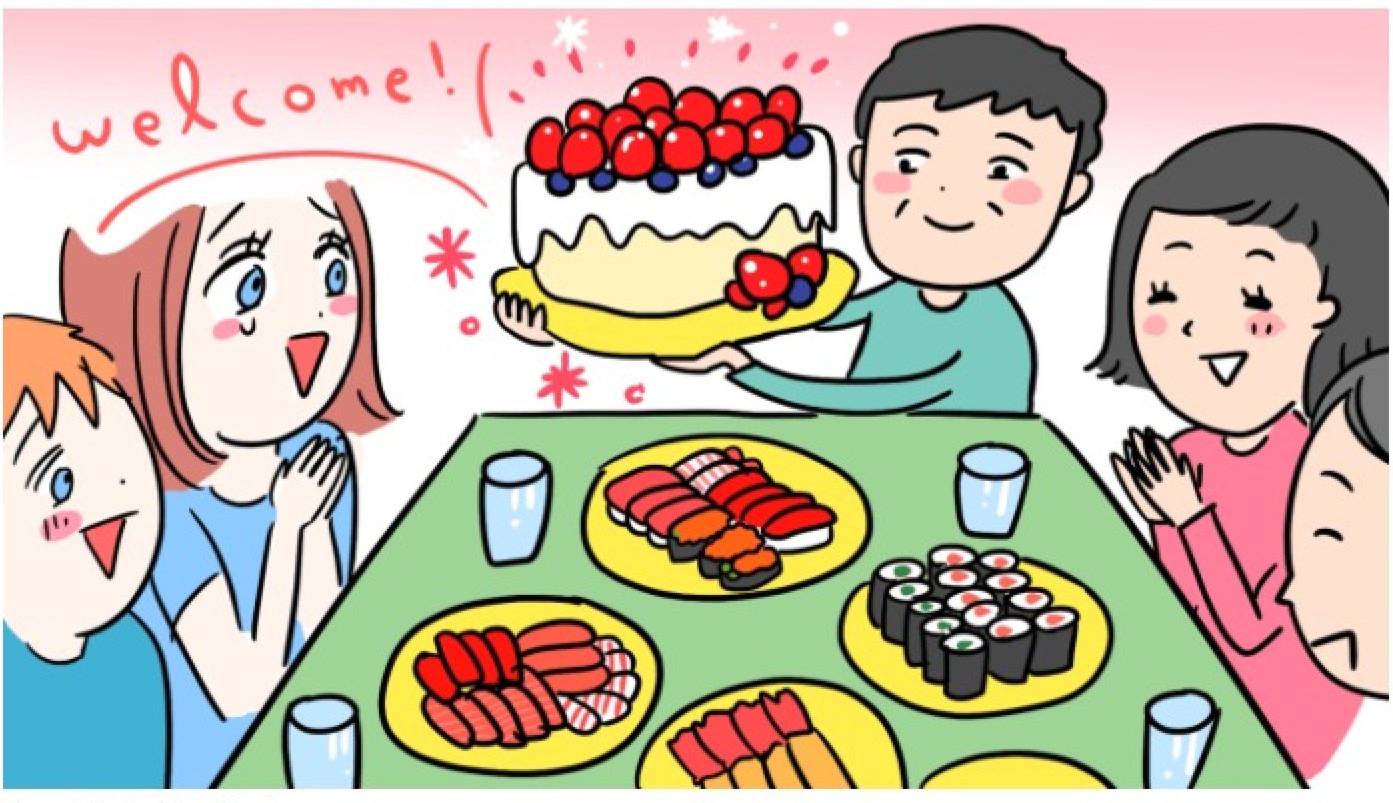
Kyla Ryan
カイラ ライアン BuzzFeed Staff, Japan

「日本で経験した、忘れられない親切な行為は？」

日本はサービスが素晴らしいとよく外国で褒められるけど、実は日本人の「優しさ」が良い思い出となる人も多い。

在日外国人にその思い出を聞いてみました。

1. 日本で歓迎されている気持ちになった。



Nozomi Shiya / BuzzFeed

シェアする ピン

まだ日本に引っ越してきたばかりの頃、レストランで近くに住んでいたお年寄りの夫婦に話しかけられて、しばらく会話が続きました。

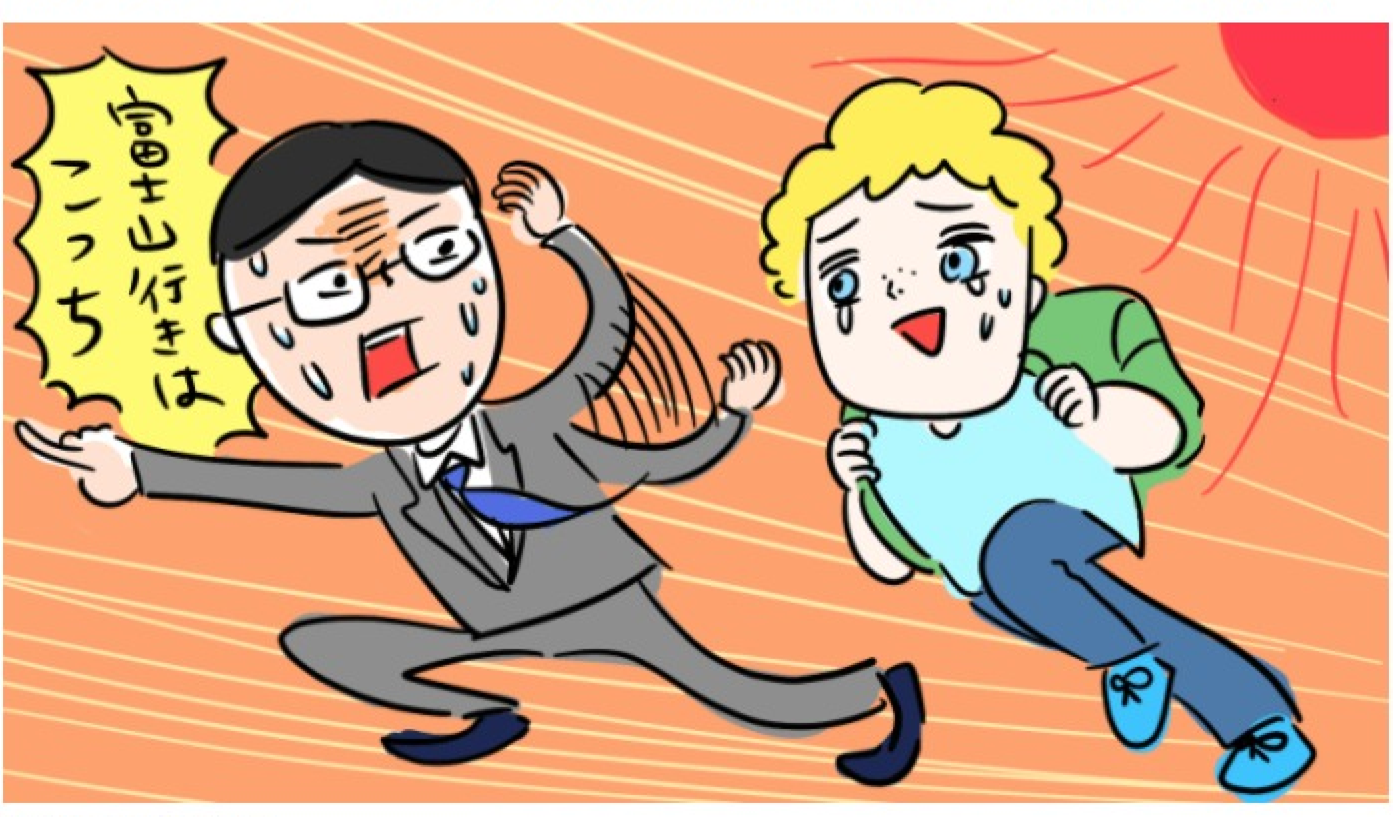
翌週にその夫婦のお家に招かれました。行ってみるとたくさんの日本料理を作ってくれていました。息子さんも来ましたが、「日本へようこそ」と立派なケーキを焼いてくれていたのです。

日本で歓迎されている気持ちになってとても嬉しかったです。今でもよく思い出すご家族です。

広告

Toys R Us
GIVE THE GIFT OF YAY!
Save on the gifts kids really want!

2. あのサラリーマンがいなければ、富士山を諦めていた。



Nozomi Shiya / BuzzFeed

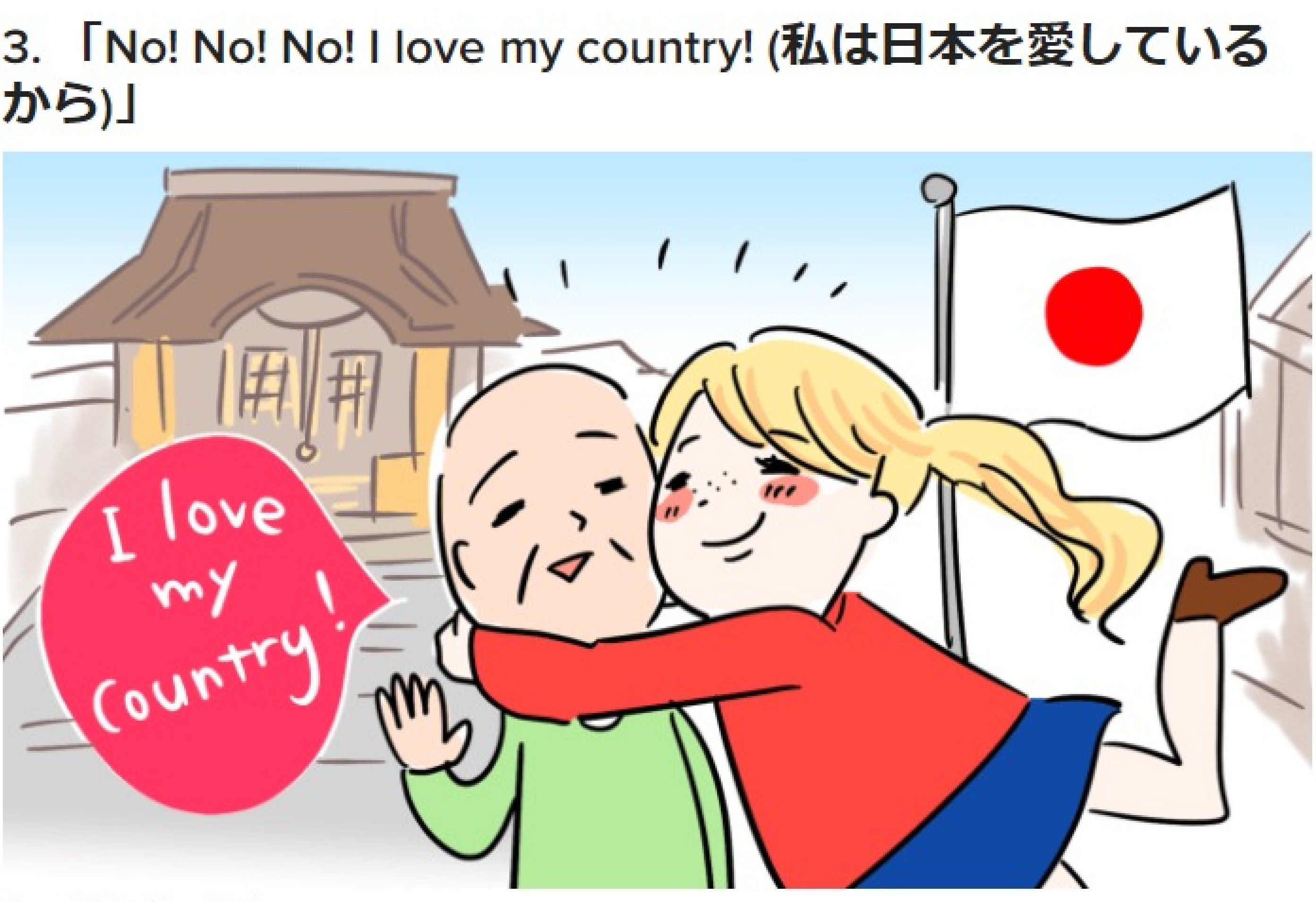
シェアする ピン

新宿駅からバスで富士山に向かう予定だったのに、バスが見つけられずパニックになっていた時。

半泣きな私を見たサラリーマンが声をかけてくれ、真夏で暑い中、バスまで5分間一緒に猛ダッシュしてくれました。私がバスに入った瞬間にドアが閉まるギリギリさでした。

これは3年前のことで、日本滞在の最後の1週間でした。もし乗り遅れていたら富士山は諦めなければいけませんでした。このサラリーマンには一生感謝すると思います。

3. 「No! No! No! I love my country! (私は日本を愛しているから)」


I love my country!

Nozomi Shiya / BuzzFeed

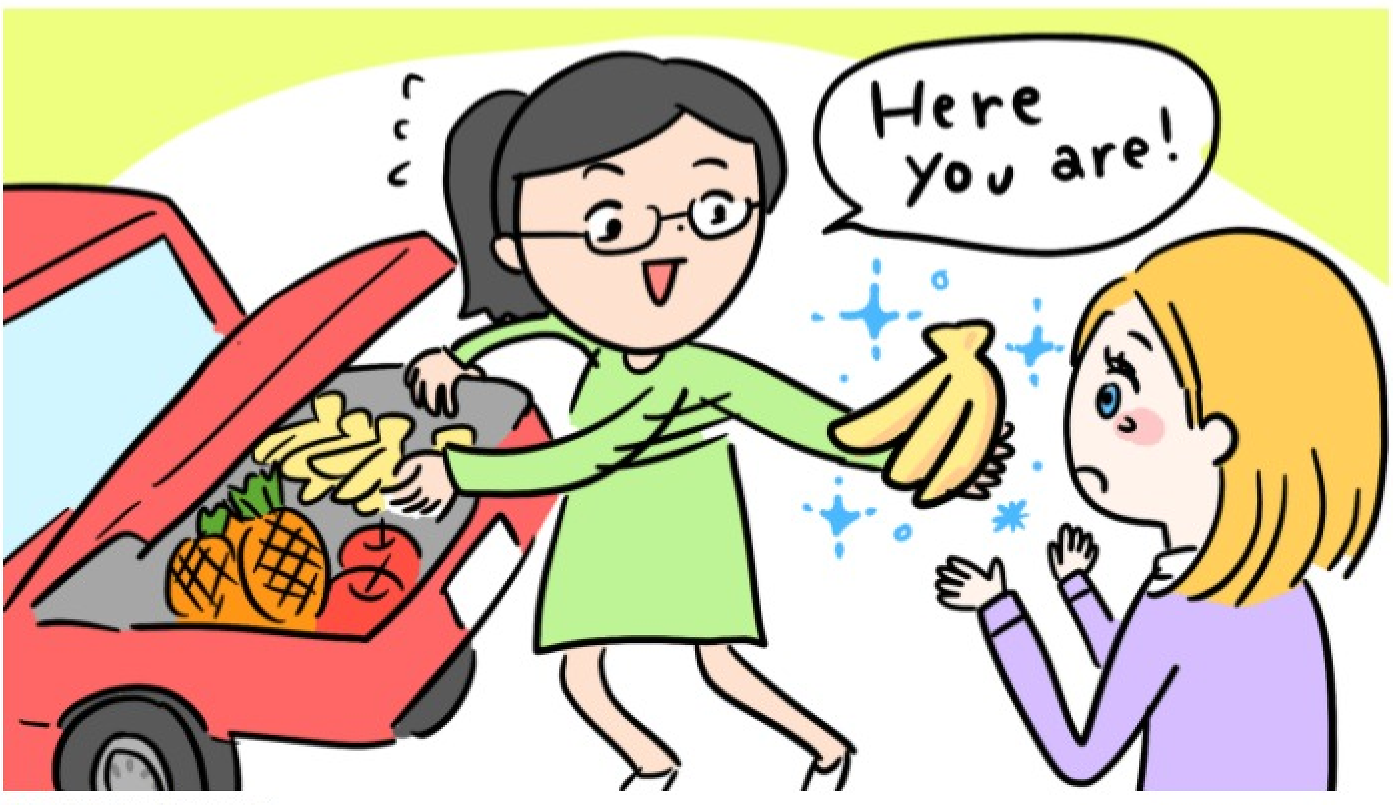
シェアする ピン

友人とお寺を観光していた時、地図を広げて立ち止まっていました。すると、お年寄りの男性が声をかけてくれて、その後1時間も丁寧にお寺を案内してくれました。

最後にお礼のチップを渡そうとしたら、すごい勢いで「No! No! No! I love my country! (私は日本を愛しているから)」と言われ、チップを受け取ろうとしませんでした。なので、代わりに大きなハグをしました。

日本でチップを渡そうとしたことはありません。

4. 車で送ってくれ、最後には果物をたくさんもらった。


Here you are!

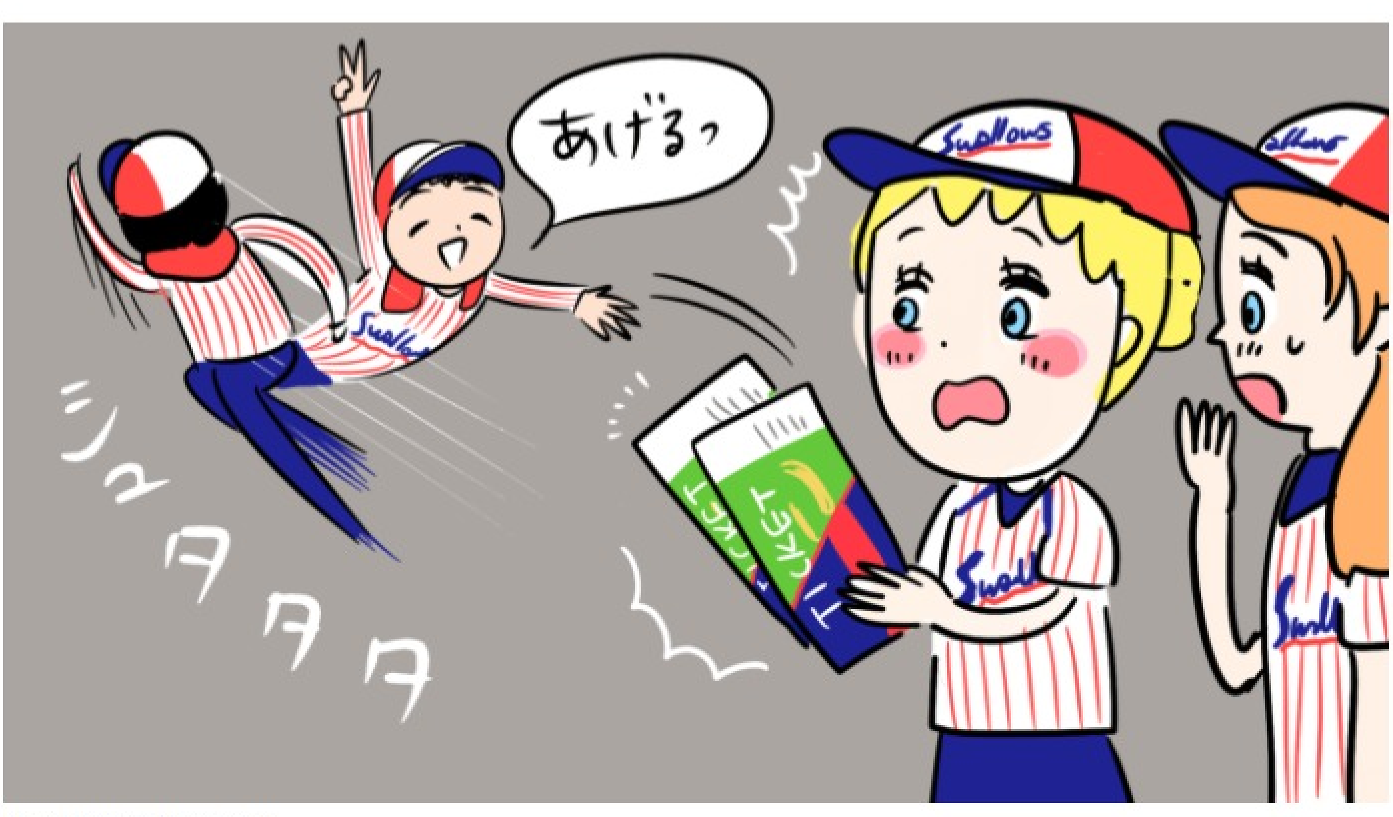
Nozomi Shiya / BuzzFeed

シェアする ピン

10年前、福岡県で英語教師として働いていた時。帰りのバスに数秒で乗り遅れてしまい、車で20分も離れた駅までどうやって行くか困っていた私を、他の先生が見つけて通りがかりの車を呼び止め、駅まで送るようにお願いしてくれました。

車を運転していた女性は駅に到着するまで、慣れない英語で一生懸命に話しかけてくれました。さらに駅に着くと、女性は車のトランクを開けて私にたくさんの果物をくれました。この女性の優しさに圧倒されました。

5. 私たちが本当に悲しそうな顔をしていたのか…


あげるっ
シュタタタタ
Swallows
TICKET

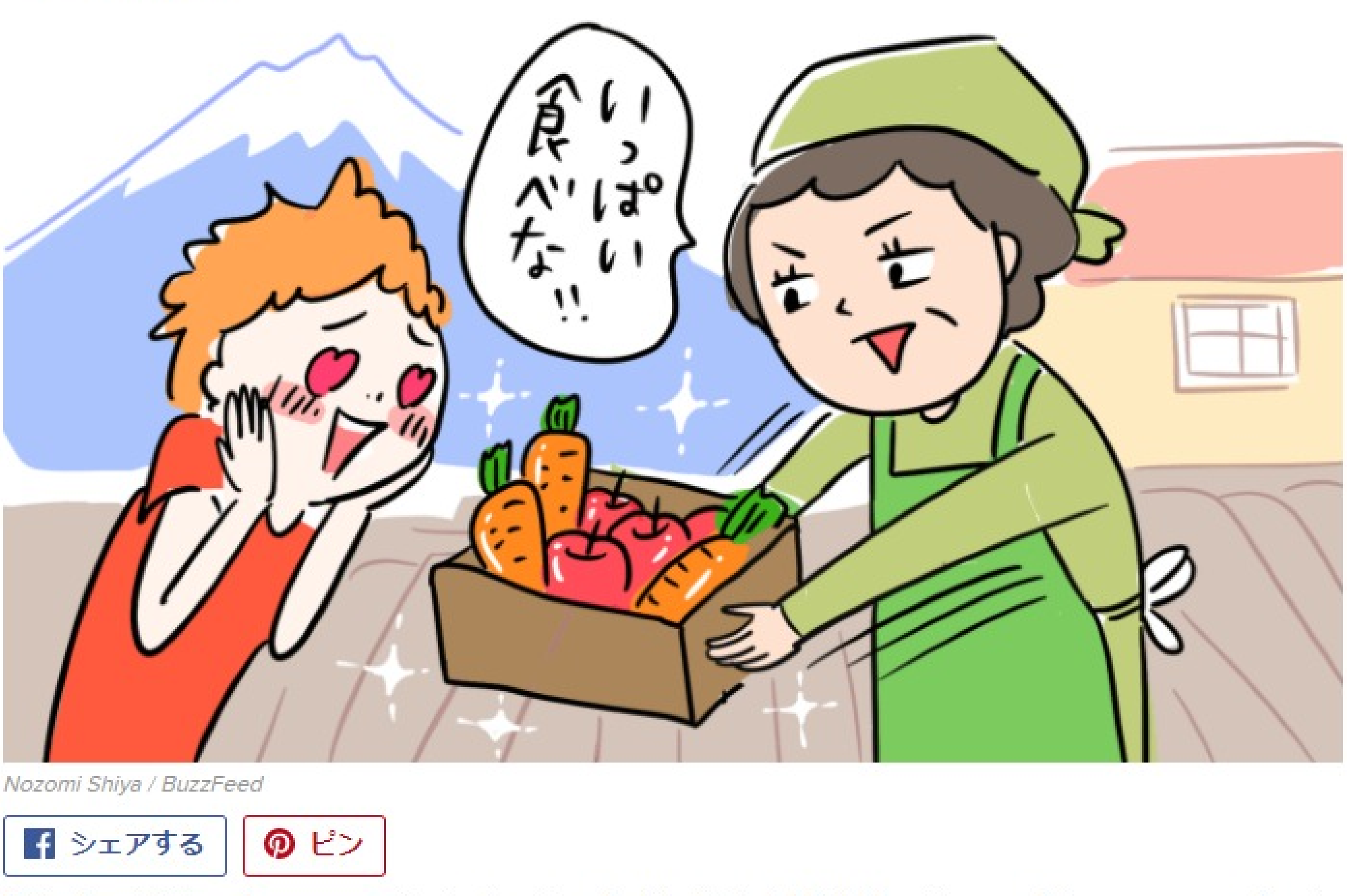
Nozomi Shiya / BuzzFeed

シェアする ピン

東京ヤクルトスワローズの観戦がしたくて、試合当日にチケットを買おうとした時。もう全てが売り切れで、諦めて帰ろうとしていました。

私たちが本当に悲しそうな顔をしていたのか、後ろから男性が追いかけてきて、私たちに2枚のチケットをくれました。お金を渡そうとしても受け取ってくれず、すぐに走って行ったので、まともにお礼も言えませんでした。

6. 半年間、毎週欠かさず畑でとれた野菜や果物を持ってきてくれた。

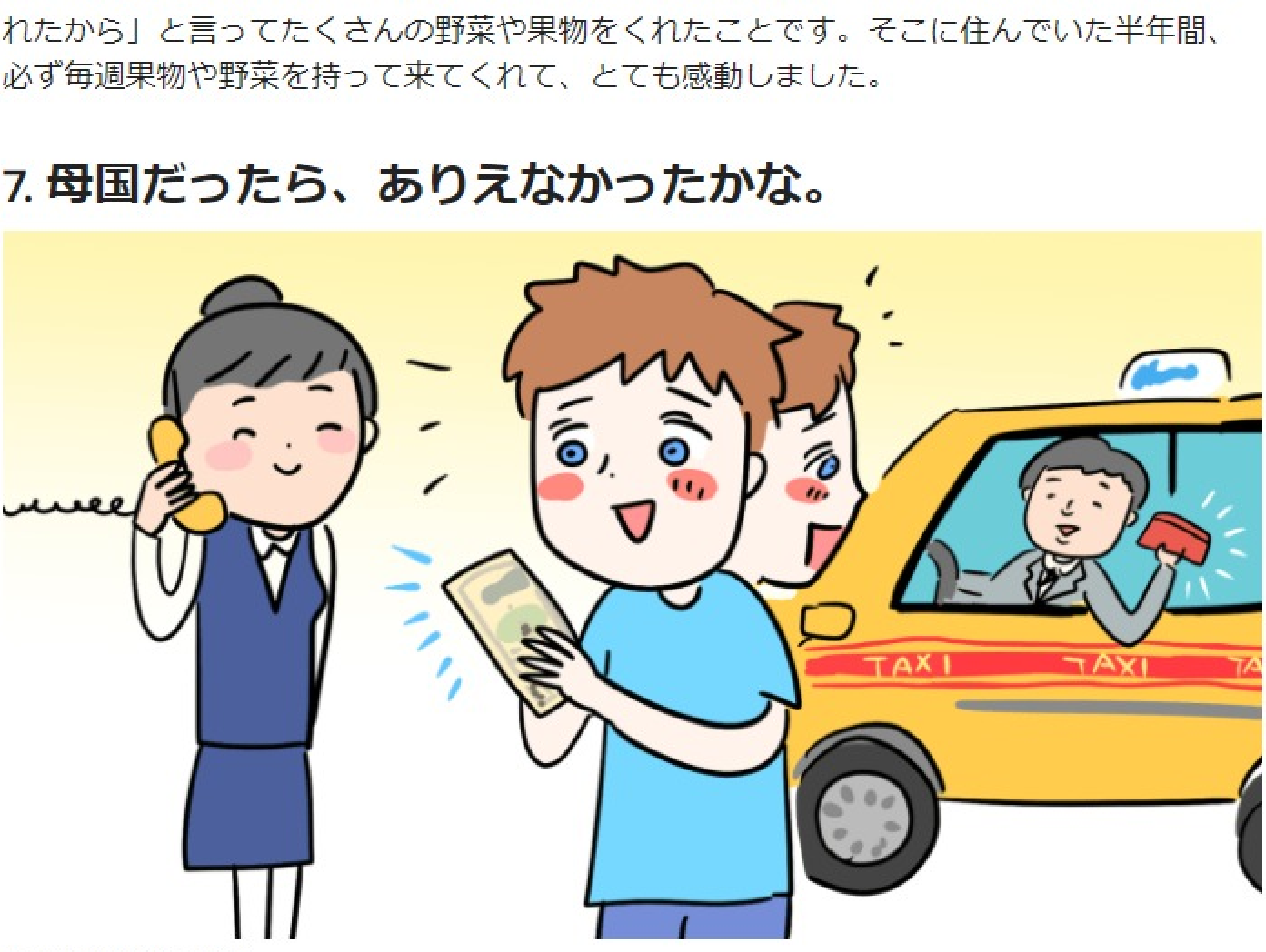


Nozomi Shiya / BuzzFeed

シェアする ピン

富士山の近くに住んでいた友人が、私に小さな農家を短期間で貸してくれました。それだけでも感動しましたが、本当にびっくりしたのは近くに住んでいたおばちゃんが「畑でとれたから」と言ってたくさんの野菜や果物をくれたことです。そこに住んでいた半年間、必ず毎週果物や野菜を持って来てくれて、とても感動しました。

7. 母国だったら、ありえなかったかな。



Nozomi Shiya / BuzzFeed

シェアする ピン

役所へ向かうタクシーの中に財布を忘れた時。役所にいたスタッフの方が家に帰れるように私に1万円を貸してくれて、タクシー会社にも電話をしてくれました。すると、運転手はすぐに財布を届けに戻ってきてくれました。母国だったらどっちもなかったかな。